

令和7年度 豊丘南小学校 グランドデザイン

〈保護者の願い〉(学校評価アンケートより)

- 楽しく学校に行ってほしい。
- 進んであいさつができるようになってほしい。
- 授業において課題を根気強く追求してほしい。
- 自ら進んで家庭学習に取り組んでほしい。
- 生活リズムを整え健康な生活習慣を身につけてほしい。

〈豊丘村教育大綱基本理念〉
～故郷を愛し輝く未来を拓く心豊かな人づくり～
「ずっと もっと とよおか」の実現に向けて：施策の目標

- 誰もが等しく尊重され、個性や価値観を互いに認め合う、温かな心を育む社会をつくります。
- 次の時代を担う子ども達の健やかな成長のために、生きる力を育む教育に取り組みます。
- 生涯にわたって学習やスポーツに親しむ機会の充実を図り、心と体の健康作りと地域での絆づくりに取り組みます。
- 郷土の伝統文化への理解や芸術・文化に触れる機会の充実を図り、豊かな心を育みます。

〈目指す教師像〉

- 子ども・保護者・地域の方々の思いを受け止め、学校づくりに関わる教職員
- ・主体的に学校運営へ参画し、創意と情熱をもって目標に向けて協働する。
- ・互いの実践に学び、組織としての対応を大切にする。
- ・子ども・保護者・地域の方と積極的に関わり、その信頼と期待に応える。

〈児童の実態〉

- 学校が楽しいと感じている子が多い。
- 児童会活動、学校行事や地域行事に積極的に参加することができる。
- 挨拶ができる児童が増えてきたが、一方でまだ消極的な児童もいる。
- 学習への意欲及び学力の定着において、個人差がある。
- 自分の考えを発言したり、伝えたりすることが苦手と感じている児童がいる。

【学校教育目標】

かしこく 自ら学び、考えを表現する子ども
やさしく 助け合い協力できる子ども
たくましく 健康で根気強い子ども

〈校長の願い〉

- 体験活動を通して、豊丘の「ひと・もの・こと」を知り、豊丘を愛する子。
- 夢を描き、夢の実現に向けて努力し、自分の未来を切り拓いていく子。
- 自分から進んで思いや考えを伝え、学び合う子。

本年度の重点

「自分からすすんで行う子」

学びづくり

確かな学び～かしこく～

【今年度の重点活動】すすんで学習に取り組もう
(学びのスタイルの定着)
【継続活動】
(1) 「ねらい・めりはり・みとどけ」を意識した授業展開
(2) 確かな学力の定着
　・学びタイム、読書活動（朝読書等）の充実
(3) 教職員の指導力向上
　・全校統一の「板書スタンダード」の実施
　・ICTを活用した授業研究と職員研修による授業力向上
(4) タブレット、デジタル教科書を効果的に活用する授業の工夫
　・ICT機器利用の授業力向上、タブレットを活用した家庭学習のための職員研修
　・使用上のマナー等のメディアリテラシー指導
(5) 地域の素材を生かした学習の推進
　・見学や体験を通して地域のよさを学ぶ

心づくり

豊かな心～やさしく～

【今年度の重点活動】すすんでそうじをしよう
(そうじオリエンテーション・そうじ開始時の默想)
【継続活動】
(1) 自慢できる学級づくり
　・互いに認め合う人間関係・仲間作り
　・いじめ防止及び、いじめの早期発見と組織的対応の徹底
(2) 異年齢集団活動の充実
　・児童会、課外活動、クラブ活動等の異年齢交流や姉妹学級交流等の充実
　・学級活動、総合的な学習の時間を使い、他学年や幼保中との交流
(3) 歌声が響き合う学校
(4) 「あいさつ・無言清掃、廊下歩行、時間を守る」を柱とした生活指導

体づくり

健康でたくましい体と心～たくましく～

【今年度の重点活動】
すすんで体を動かそう
(全校体育の定例化・縦割り遊び)
【継続活動】
(1) 歯科指導の充実
(2) 保護者・地域と連携した「早ね・早起き・朝ごはん」運動の推進
(3) 感染症予防への対応（てあらい・うがいの励行）

学校づくり

～地域とともに歩む開かれた学校～

～安心安全な学校～

CSめざす子ども像：「地域のつながりの中で学び合い、夢・希望・ほこりをもてる豊丘の子」

- | | |
|--|---|
| (1) 豊丘村コミュニティースクールの充実・発展
(地域の「ひと・もの・こと」を生かした体験活動) | (1) 学校環境の向上と安心安全な環境づくり |
| (2) 学校便りやホームページによる情報発信 | (2) 児童理解を深める研修 |
| (3) 保育園、北小学校、中学校、慈恵園との連携 | (3) 校長室・職員室・保健室の相談窓口や関係機関と連携した教育・健康相談体制 |
| (4) PTA活動との連携 | (4) 子どもも教師もウェルビーイングな学校づくりをすすめるための働き方改革 |